

企業・団体向けに新型コロナ抗体測定サービスを開始



測定結果 **レベル3**

抗体レベル

| | | |
|---|---------|--|
| 5 | | |
| 4 | ← 2回目平均 | |
| 3 | | |
| 2 | ← 1回目平均 | |
| 1 | ← 未接種平均 | |

抗体レベル

| ワクチン接種 | 抗体レベル |
|---------|-------|
| 2021.7 | 4.0 |
| 2021.10 | 4.0 |
| 2022.1 | 3.5 |




KAICO 株式会社（福岡市西区、代表取締役：大和建太、以下：KAICO）は、2021年9月に新型コロナウイルスに対する血液中の抗体量を、個人で測定できる抗体測定サービスを開始しましたが、2022年1月24日から企業・団体向けに利用できる抗体測定サービスを開始します。

この製品は、新型コロナウイルスに対する抗体価を測定することを目的としています。現在新型コロナウイルスに罹患しているかを確認するPCR検査や抗原検査とは異なり、ワクチン接種後に抗体がどれくらい保持できているかを確認するもので、自宅・会社で自己採血し郵送することにより簡単に抗体価を数値で評価できます*1。

ワクチン接種後の抗体の保持状況には個人差があります*2ので、ご自身で管理できることが大きなメリットです。現在3回目のワクチン接種が開始されましたが、前回接種で副反応の経験があり

接種を躊躇われる方などには、抗体保有状況をご自身で確認され接種時期の目安を考えていただく補助になります。

また継続的に複数回利用することにより抗体の保持状況が時間を追って確認できることも大きな利点です。

■企業・団体での使用シチュエーション

昨年9月に個人向けに新型コロナ抗体測定サービスを開始したところ、企業や団体の方から一括して購入・利用したいとご要望を頂き、企業・団体でも利用できるシステムへ改良しました。

企業・団体の方からは、

- ・社員の福利厚生の一環として、個人が抗体保持量を確認し日常生活、業務に役に立てたい
- ・接客機会のある企業から、接客とバックヤードの人員配置の目安に利用したい
- ・福祉施設で入居者の抗体量を把握して対策に役立てたい
- ・企業内での職域接種する際の接種順番の参考にしたい

などのご要望を頂いており、このような状況にご利用頂けるサービスとなります。

■全国販売へ

個人向けには、9月以来福岡県を中心とした九州の薬局で販売を行ってきましたが、現在販売地域を徐々に拡大しており、今月から一部の関東地区店舗でも取り扱いが始まりました。全国的に新型コロナウイルス第6波が到来し、また当面はワクチンを定期的に接種する必要性が考えられますので、順次全国へ販売展開して行く予定です。

KAICOは、カイコを利用して難発現（生産の難しい）タンパク質の医薬品・診断薬・試薬を開発することを目的に、2018年4月に設立した九州大学発のベンチャーです。

今後もカイコの技術を様々な商品開発に活かし、アフターコロナの日常生活における安全・安心確保に貢献することを追求してまいります。

■会社概要

| | |
|-------|-----------------|
| 会社名 | KAICO 株式会社 |
| 代表者 | 代表取締役 大和建太 |
| 設立日 | 2018年4月2日 |
| 本社所在地 | 福岡県福岡市西区九大新町4-1 |
| 事業内容 | (1)タンパク質の受託発現 |

| | |
|----|---|
| | (2)試薬・診断薬・医薬品原料の製造・販売 |
| HP | http://www.kaicoltd.jp |

*1：イムノクロマト法ではなく ELISA 測定法を採用

測定結果は、イムノクロマト法の抗体の保持有無を提示するのではなく、ELISA 法によって得られた詳細数値を 5 段階のレベル表示として開示します。このレベル表示は、販売に先立って行われた製品性能試験のデータを元にした平均値を目安としています。

| | |
|------|--------------------|
| レベル1 | 未接種の人が多いレベル |
| レベル2 | ワクチンを1回接種した人が多いレベル |
| レベル4 | ワクチンを2回接種した人が多いレベル |

*2：性能試験のために協力者 27 名の抗体レベルを評価しています。この追跡データではワクチン接種後の抗体獲得量や、その後の抗体量の減少に個人差があることが見られます。

抗体レベルの個別追跡調査

